

平成 28 年 3 月 13 日 (日) 実施

第 35 回 建設業経理事務士検定試験 3 級 解説

〔第 1 問〕

- (1) ¥650,000 のうち ¥450,000 は当座借越の解消に充てる。
- (2) 現金過不足の内容が判明したので、旅費交通費に振り替える。
- (3) 買入手数料 ¥30,000 は有価証券の取得原価に含める。
- (4) 「手持ちの約束手形を裏書譲渡」→受取手形勘定の貸方に計上する。残額は工事未払金勘定。
- (5) 郵便為替証書は現金勘定で処理する。

〔第 2 問〕

- ① A 工事の材料費前期繰越分

$$¥480,000 - ¥105,000 - ¥150,000 - ¥85,000 = ¥140,000$$
- ② A 工事の労務費当期発生分

$$¥405,000 - ¥95,000 - ¥120,000 - ¥74,000 = ¥116,000$$
- ③ C 工事の労務費

$$¥183,000 - ¥47,000 - ¥51,000 - ¥18,000 = ¥67,000$$
- ④ B 工事労務費前期繰越分は、労務費の合計額から各工事の労務費を引いて

$$¥499,000 - (¥105,000 + ¥116,000) - ¥54,000 - ¥67,000 - ¥74,000 = ¥83,000$$
- ⑤ B 工事の外注費当期発生分は、外注費合計から各工事の外注費を引いて

$$¥534,000 - (¥150,000 + ¥120,000) - ¥88,000 - ¥51,000 - ¥68,000 = ¥57,000$$
- ⑥ D 工事の経費は経費合計から各工事の経費を引いて

$$¥287,000 - (¥85,000 + ¥74,000) - (¥45,000 + ¥29,000) - ¥18,000 = ¥36,000$$
- ⑦ D 工事の材料費

$$¥244,000 - ¥74,000 - ¥68,000 - ¥36,000 = ¥66,000$$
- ⑧ 材料費の当期発生合計額は、未成工事支出金勘定より、¥293,000 であるから、各工事の当期発生額より、B 工事の当期発生分は

$$¥293,000 - ¥95,000 - ¥47,000 - ¥66,000 = ¥85,000$$
- ⑨ B 工事の当期発生分合計

$$¥85,000 + ¥54,000 + ¥57,000 + ¥29,000 = ¥225,000$$
- ⑩ 未成工事支出金の前期繰越 ¥802,000 は A 工事、B 工事の前期繰越分の合計額であるから、B 工事の前期繰越分は

$$¥802,000 - ¥480,000 \text{ (A 工事前期繰越分)} = ¥322,000$$
- ⑪ 材料費の前期繰越分は

$$¥322,000 - ¥83,000 - ¥88,000 - ¥45,000 = ¥106,000$$
- ⑫ 材料費の合計および原価合計を計算する。

工事原価計算表

摘要	A 工事		B 工事		C 工事	D 工事	合計
	前期繰越	当期発生	前期繰越	当期発生	当期発生	当期発生	
材料費	140,000	95,000	106,000	85,000	47,000	66,000	539,000
労務費	105,000	116,000	83,000	54,000	67,000	74,000	499,000
外注費	150,000	120,000	88,000	57,000	51,000	68,000	534,000
経費	85,000	74,000	45,000	29,000	18,000	36,000	287,000
合計	480,000	405,000	322,000	225,000	183,000	244,000	1,859,000
備考	完成		完成		未完成	未完成	

未成工事支出金

前期繰越	802,000	完成工事原価	1,432,000
材料費	293,000	次期繰越	427,000
労務費	311,000		
外注費	296,000		
経費	157,000		
	<u>1,859,000</u>		<u>1,859,000</u>

I. 材料費 (¥140,000 + ¥95,000) + (¥106,000 + ¥85,000) = ¥426,000

II. 労務費 (¥105,000 + ¥116,000) + (¥83,000 + ¥54,000) = ¥358,000

III. 外注費 (¥150,000 + ¥120,000) + (¥88,000 + ¥57,000) = ¥415,000

IV. 経費 (¥85,000 + ¥74,000) + (¥45,000 + ¥29,000) = ¥233,000

【第3問】

21日	(借) 現金	100,000	(貸) 未成工事受入金	100,000
"	(借) 材料	65,000	(貸) 工事未払金	65,000
22日	(借) 当座預金	160,000	(貸) 完成工事未収入金	160,000
23日	(借) 外注費	150,000	(貸) 工事未払金	150,000
24日	(借) 工事未払金	200,000	(貸) 支払手形	200,000
25日	(借) 労務費	180,000	(貸) 現金	180,000
"	(借) 給料	140,000	(貸) 現金	140,000
26日	(借) 材料費	58,000	(貸) 材料	58,000
27日	(借) 当座預金	100,000	(貸) 受取手形	100,000
28日	(借) 支払家賃	25,000	(貸) 現金	25,000
29日	(借) 未成工事受入金	150,000	(貸) 完成工事高	550,000
	完成工事未収入金	400,000		
30日	(借) 支払手形	180,000	(貸) 当座預金	180,000
"	(借) 当座預金	299,000	(貸) 借入金	300,000
	支払利息	1,000		

※21日の「諸口」は6月20日までの諸取引を表します。

現 金	
21 諸 口	726,000
〃 未成工事受入金	100,000

当 座 預 金	
21 諸 口	945,000
22 完成工事未収入金	160,000
27 受取手形	100,000
30 借入金	299,000

受 取 手 形	
21 諸 口	624,000
27 当座預金	100,000

完成工事未収入金	
21 諸 口	557,000
29 完成工事高	400,000

材 料	
21 諸 口	450,000
〃 工事未払金	65,000

機 械 装 置	
21 諸 口	390,000

備 品	
21 諸 口	210,000

支 払 手 形	
21 諸 口	320,000
30 当座預金	180,000

工 事 未 払 金	
21 諸 口	165,000
24 支払手形	200,000

借 入 金	
21 諸 口	287,000
30 諸 口	300,000

未 成 工 事 受 入 金	
21 諸 口	261,000
29 完成工事高	150,000

資 本 金	
21 諸 口	1,500,000

完 成 工 事 高	
21 諸 口	2,350,000
29 諸 口	550,000

材 料 費	
21 諸 口	823,000
26 材 料	58,000

労 務 費	
21 諸 口	793,000
25 現 金	180,000

外 注 費	
21 諸 口	785,000
23 工事未払金	150,000

経 費	
21 諸 口	308,000

給 料	
21 諸 口	160,000
25 現 金	140,000

支 払 家 賃	
21 諸 口	25,000
28 現 金	25,000

雑 収 入	
21 諸 口	5,000

支 払 利 息	
21 諸 口	11,000
30 借入金	1,000

〔第4問〕

解答参照

【第5問】

(1) 減価償却

工事用機械装置の減価償却費は工事原価であるので、経費として処理する。
一般管理用備品は減価償却費として処理する。

(借) 経費	48,000	(貸) 機械装置原価償却累計額	48,000
減価償却費	31,000	備品減価償却累計額	31,000

(2) 有価証券の評価

帳簿価額は¥388,000なので、評価損は¥388,000－¥350,000＝¥38,000である。

(借) 有価証券評価損	38,000	(貸) 有価証券	38,000
-------------	--------	----------	--------

(3) 貸倒引当金

受取手形と完成工事未収入金の残高は¥448,000＋¥382,000＝¥830,000

$$¥830,000 \times 2\% = ¥16,600$$

差額補充法で処理するので繰入額は¥16,600－¥10,600＝¥6,000

(借) 貸倒引当金繰入額	6,000	(貸) 貸倒引当金	6,000
--------------	-------	-----------	-------

(4) 費用の繰延べ

(借) 前払保険料	4,000	(貸) 保険料	4,000
-----------	-------	---------	-------

(5) 収益の見越し

(借) 未収利息	2,400	(貸) 受取利息	2,400
----------	-------	----------	-------

(6) 工事原価を未成工事支出金へ振り替える。

※決算整理事項(1)の経費も含めることに注意

(借) 未成工事支出金	1,949,000	(貸) 材料費	736,000
		労務費	528,000
		外注費	456,000
		経費	229,000

未成工事支出金のうち当期完成成分を完成工事原価に振り替える。

未成工事支出金の次期繰越額は¥380,000なので、完成工事原価は

$$¥491,000 + ¥1,949,000 - ¥380,000 = ¥2,060,000$$

(借) 完成工事原価	2,060,000	(貸) 未成工事支出金	2,060,000
------------	-----------	-------------	-----------

未成工事支出金

前期繰越	491,000	完成工事原価	2,060,000
当期発生	1,949,000		
		次期繰越	380,000